§26 ~してはじめて...

課題文

彼女を失ってはじめて、お金では買えないものがあることを知った。

【頻出構文】 ~してはじめて ...

- (1) $S + not + V ... until [till] SV \sim$
- ② It is $\begin{bmatrix} not \ until \ [till] \\ only \ after \ [when] \end{bmatrix}$ SV \sim that SV ...
- ③ Not until [till] $SV \sim + \underline{v + S ...}$ 〈倒置〉

①は**~と…の順番が日本語と逆になる**ので訳し間違わないように注意しなければならない。③のように**not やonlyを文頭にすると、主節は必ず倒置する**。その際、主節が倒置するのであって、until / after / when内のSVが倒置するわけではないことも注意だ。「はじめて」を for the first time と訳すのは不可。 for the first time は「第1回目に」とおさえてほしい。つまり、これを使うと「第2回目」や「第3回目」が存在することが前提となる(\Rightarrow p.35)。本間の場合、「彼女(同じ人)を2度も3度も失う」ことなどないだろう。

【表現研究】

● 彼女を失う

I lost herやshe went for good はshe diedともshe left meとも解釈できる。

● 金で買えないものがある

There are some things money can't buy. は決まり文句。

【英訳例】

- (A) I had thought I could buy anything with money until I lost her.
- (B) It was not until I lost her that I realized there are some things money can't buy.
- (C) Only when she went for good did I realize that money can't buy everything.

【類 題】(解答 p.72)

26. 「私は家に帰ってはじめて、傘を電車に置き忘れたと気づいた」

§27 ~のおかげで...できる

課題文

円高のおかげで、最近は海外旅行が安くできるようになった。

【頻出構文】 ~のおかげで…できる

- ① Thanks to \sim , people can do ...
- $2 \sim$ have enabled people to do ...
- $3 \sim$ have made it possible for people to do ...

①は口語体。「~できるようになった」という日本語につられて、couldとしてはいけない。couldの解釈は「~できた」(過去のこと)という場合と、「その気になれば~できるだろう」(仮定法過去)という2つが考えられるが、前者で解釈すると〈今はもうできない〉ことになってしまい、後者だと〈現実に~する可能性は少ない〉ことになってしまう(⇒『文法矯正編』 $\mathbf{p}.34$ 、 $\mathbf{108}$)。② enable \mathbf{sb} to \mathbf{do} ~や③ make it possible for \mathbf{sb} to \mathbf{do} ~を用いる場合は無生物の主語になる場合が多く、堅い文語体である(⇒『文法矯正編』 $\mathbf{p}.236$)。②③を使う場合、今もそのことができるのなら現在完了形にする。

【表現研究】

- 円高 (⇒p.170)
- the strong yen 《口》。 the high [rising] value of the yen はいくぶん専門語。
- 最近は (⇒p.32 / 『文法矯正編』p.46)
- 安く

【英訳例】

- (A) Thanks to the strong yen, we can travel abroad for less money these days.
- (B) The rising value of the yen has enabled people in Japan to travel abroad at a reduced cost recently.

【類題】(解答p.72)

27. 「新しくできた地下鉄のおかげで職場に1時間ほどで行ける」